



**シーズ名** ヨード制限食の献立作り

**氏名・所属・役職** 河邊 讓治・医学研究科 核医学・准教授

#### <概要>

甲状腺はヨードを取り込んでそれを材料にして甲状腺ホルモンを合成している。甲状腺の大半を占める分化型甲状腺癌はその甲状腺の性質を有しておりヨードを取り込む。そこで、甲状腺癌の転移や甲状腺機能亢進症などの治療において、このヨードを取り込むという性質を利用してI-131による放射性ヨード内用治療という治療が行なわれている。すなわち、放射性ヨードを甲状腺癌や甲状腺組織に取り込ませ、そのβ線という放射線によって病変部を焼いてしまおうという治療である。

この治療のメリットはI-131のカプセルを服用するだけで外科手術などもなく人に優しい治療であるということだが、I-131を効率良く取り込ませるため、治療の前に患者さんの体内のヨード分を枯渇させる必要がある。そのために、ヨード制限食を1～2週間準備し食べていただくのだが、本邦ではヨード制限食に関しては病院の献立から家庭の献立にいたるまで定まったものがなく、各病院が経験に基づいて行なっているのが実情である。

今回、ヨードを含む食べてはいけない食材や食品を紹介し、料理の経験の少ない人でも簡単に作ることが出来る献立を紹介するものがないかと提案した。また病院栄養部でも低ヨード食を作成する参考にならないかと考えている。

#### <アピールポイント>

デジタル媒体等の頒布により検索機能を持たせることが可能である。

#### <利用・用途・応用分野>

病院栄養部・家庭におけるヨード制限食の献立作成に役立つことが出来る。

#### <関連する知的財産権・引用文献・学会発表など>

なし

#### <関連するURL>

<http://www.med.osaka-cu.ac.jp/nucmed/>

#### <他分野に求めるニーズ>

なし

#### キーワード

ヨード制限食、甲状腺癌、家庭、病院栄養部